

低コストをめざす直播栽培

庄内町 松浦 一 宇

規模拡大と少費・省力化

今回「低コストをめざす直播栽培」という演題で話す機会を頂き大変恐縮しています。

はじめに、直播栽培に取り組むようになった動機ですが、私の集落でも農業を辞められる人が多く、息子が5年程前に就農した我が家にも農地を守ってくれということ、借地（受託田）が急増した。不足する育苗箱やハウスを新しく建てるといった経費をなるべく軽減すること、また、自分も含め回り全体が高齢化しており、省力化も避けて通れない状況であった。ちょうど田植機も更新期を迎え

ていたので、鉄コーティングによる直播機（田植機にアタッチメント）の導入に踏み切った。

鉄コーティング直播体験から感じたこと

- (イ) コーティング技術の良否が重要。
- (ロ) 田面の均平は移植より厳密に。
- (ハ) 播種時の田面のかたさは「かた過ぎず、やわらか過ぎず」。
- (ニ) 播種後の水のかけひきが意外と重要。
- (ホ) 初期除草剤と一発除草剤の使用方とタイミングが重要。

表. 日本とイタリアの水稻生産における費用構造（農研機構）

(円/10a)	国内平均	国内15ha以上	イタリアC経営
種苗費	3,389	1,825	1,783
肥料費	8,895	7,075	3,963
農業薬剤費	7,409	5,609	3,086
光熱動力費	4,453	3,819	3,844
その他諸材料費	1,919	1,662	261
土地改良及び水利費	4,684	5,160	1,955
賃借料及び料金	11,576	6,731	1,277
物件税及び公課諸負担	2,289	1,283	2,046
建物費	7,045	3,438	3,590
農機具費	30,714	18,785	6,021
生産管理費	380	406	2,737
労働費	36,602	20,930	8,586
費用合計①(円/10a)	119,355	76,723	39,150
収量 (kg/10a)			756
玄米収量② (kg/10a)	523	524	605
①/②(円/kg) : (比率)	228 : (3.5)	146 : (2.3)	65 : (1.0)

品種「CRESO」
20kg/10a 89円/kg

尿素 11.8kg × 59円/kg (N5kg)
有機 26" × 29" (N2kg)
化成 42" × 60" (N9.6kg)

トラクタ(160PS)	652	(1200~)
トラクタ(105PS)	393	(800~)
トラクタ(88PS)	287	(650~)
コンバイン(3.9m幅中古)	243	
レーザレベラー	196	
ブロードキャスト(20m幅)	196	
スプレーヤ	52	
合計	2919	
水稲作付面積	43ha	
修繕費を加算	6,021円	

償却期間11年、残存価額1割 (7年)
注: イタリアではコンバインは20年以上の使用が多く、C経営は1979年製コンバインを使用するため、中古機購入と設定。

我が家の作業の流れ(例)
代掻き→落水→播種3日後(表面に小ひび)→入水し初期除草剤
プレキープ散布→3〜4日後に落水→3灌1落くらいの水管理で、

葉齢が1・0〜1・3葉位でキレイに揃った状態で一発除草剤ベストパートナー1kg粒を剤散布すると除草もほぼ完璧のようである。

密封式の利点と

留意事項

① 酸化労力とスペースが不用で大変な省力となる。

② 積算温度120℃位を確保して素早い発芽に繋げるが、密封後播種まで時間が長い場合は冷蔵庫・7℃位で芽止めをして置くことが必要である。

経費については、育苗箱やハウスの新設等は省けても、その後大差はないようである。尚、イタリアと国内との経費の違いの資料(農研機構)があったので、参考にしていただければ幸いである。